

# 事務事業評価資料

施策名	地域住民が真に解決を望む事案への迅速・的確な対応		所管部局課名	兵庫県警察本部地域部地域企画課					
事業名	交番相談員の設置		担当者電話番号	078-341-7441					
事業目的	交番相談員配置により、空き交番の解消や各種警察相談等に対応する等、県民の利便性の向上と交番の機能強化を図る。								
事業内容	各交番に相談員を配置 資格：警察官OB 業務内容：地理案内、遺失・拾得届の受理、各種相談の受理等 配置基準：各交番1名			事業開始年度	平成4年度				
事業に要するコスト	区分	平成19年度決算額		平成20年度当初予算額		平成21年度当初予算額			
	事業費	(1,063,759千円) 1,063,759千円		(994,932千円) 994,932千円		(957,373千円) 957,373千円			
	人件費	2,674千円	従事人員 0.3人	2,541千円	従事人員 0.3人	2,508千円 従事人員 0.3人			
	総コスト(+) )	1,066,433千円	従事人員 0.3人	997,473千円	従事人員 0.3人	959,881千円 従事人員 0.3人			
事業の目標	すべての交番に交番相談員を配置する。			[目標設定理由] 従来配置のなかった交番に交番相談員を配置することで、県民の利便性の向上と交番機能強化が図られることから、全交番配置を目標とした。					
目標の達成度を示す指標	指標名	目 標		19年度実績	20年度見込み	21年度目標	達成率(%)		
		目標値	年度				H19	H20	H21
	交番相談員配置交番数	414交番	20	358交番 (2,979千円)	414交番 (2,409千円)	414交番 (2,319千円)	86.5%	100.0%	100.0%
評価結果	必要性	・警察事象の多様化により交番勤務員が交番を不在にしていることに対し、交番相談員を配置し、空き交番を解消することで県民に対する行政サービスの向上に向け必要である。							
	有効性	・全414交番への配置を20年度で達成し、県民から「交番相談員が何時でも交番にいてくれるので気軽に相談できる」、交番勤務員からは「交番相談員が交番にいてくれるので街頭活動に専念できる」等内外から評価を得ている。 ・また、振り込め詐欺被害防止等の情報発信活動や立番による子どもの見守り活動や、防犯活動を行っており、地域の安全確保に有効である。							
	効率性	・配置交番を増加させる一方で、相談員報酬の見直しを行った結果、指標1単位当たりのコストが低下しており、効率的な執行となっている。 ・全414交番に配置し、子供の登下校時等地域住民の要望に応じた時間帯に勤務するなど、効率的に運用している。							
	民間・市町との役割分担	・交番相談員は、警察が各種警察相談等に対応するため実施しているものであり、民間・市町での実施はできない。							
	受益と負担の適正化								
実施方針	方向性	新規	拡充	（継続）	実施手法の見直し				
	実施手法の見直し内容	廃止	縮小	統合	凍結(休止)	延長	終期設定		
説明	市町移譲	民間移譲	民間委託	PFI	負担割合変更	事務改善	その他		
	・引き続き、空き交番を解消するために全交番に交番相談員を配置し、交番機能強化を推進する。								